

OPEN THE DOOR
～共生社会の入り口を創る～

アジール祭 2024

11月30日(土曜日) 10:30~16:00

プログラム

10:30~ 受付開始 オープニングセレモニー

10:45~13:30 模擬店開始

※事前に食券を購入していただきます。数に限りがございます。あらかじめご了承ください。
※食堂スペースは13:00まで使用できます。

▶メニュー

カレー・焼きそば・から揚げ・豚汁・わたあめ・ジュース

▶社会福祉法人昴よりお菓子販売

クッキー・パウンドケーキ(ドライフルーツ、バナナチョコ)・シフォンケーキ



10:45~11:45 表現活動 和太鼓「上尾和太鼓の会若駒」

「上尾和太鼓の会若駒」みなさんと一緒に

12:00~14:00 ワークショップ

オーナメント制作、装飾

13:00~14:00 表現活動 「幽玄会社・座★歌劇派」

14:15~15:15 バリアフリー映画上映会 「花子」

15:15~15:45 トークショー 「アールブリュットを探る」

山上徹二郎氏

15:45 閉会式


16:00 閉場



©2001シグロ/Palabra



協賛

 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

 SPICE TOWN

 社会福祉法人
清心会
—埼玉・秩父—

開催場所

 社会福祉法人
ほっと未来SOUZOU舎 アジール

〒362-0058 埼玉県上尾市上野358-12

電話：048-729-8422 ファックス：048-729-8423

メール：event@hmss.or.jp

入場無料

多目的トイレ・福祉車両駐車場あります。

障害の有無にかかわらずお気軽にご来場ください！



法人HP Google Maps

●10:45~11:45 表現活動

和太鼓「上尾和太鼓の会若駒」

若駒は、結成から28年を迎えるアマチュア太鼓サークルです。上尾市や近隣の市に在住・在勤している者が会員で、消防士・保育士・会社員・自営業などをしながら週一回、上尾市内で練習に励んでいます

日本各地に伝わる民俗芸能の和太鼓や踊りを若駒なりにアレンジして楽しんでいます。時折、保育所や福祉施設などで発表して、みなさんに喜んでもらっています。主な演目は、「ぶち合わせ太鼓」「春のお囃子」「三宅」「エイサー」「虎舞」「ソーラン節」「秩父」などです。もっと色々な太鼓・踊りに挑戦したいと考えています。



●13:00~14:00 表現活動

「幽玄会社・座★歌劇派」

座★歌劇派 (坂本和輝withカ・ゲキハ)

坂本 和輝 (さかもと かずき)

1998年生まれ。自閉症スペクトラムとの診断を受けている。支援学校高等部在学中は音楽部に所属しボーカルで活躍。現在は、就労継続支援B型の事業所に通う傍ら、カ・ゲキハとともに「座★歌劇派」でボーカルとしてライブ活動をする。その歌声と音楽への姿勢は、聴く人を前向きにし、元気を与えている。

カ・ゲキハ【=曾根 攻 (そね おさむ)】

1966年生まれ。自閉症の兄と暮らし、障害者の相談支援専門員として福祉分野の仕事に取り組んでいる。ソロでの舞台表現活動とともに、坂本和輝とのユニット「座★歌劇派」で山梨県内を中心に精力的にライブ活動を行っている。



●14:15~15:15 バリアフリー映画上映

「花子」

2001年製作 上映時間60分 日本の映画
配給 株式会社シグロ
監督 佐藤真 プロデューサー 山上徹二郎

今村花子は家族4人で京都に暮らしている。知的障害者のためのデイセンターに通う毎日を送る一方、週末には油絵描きに熱中し、夕食後には畳をキャンバスにたべものを絵の具のように並べるという日課を欠かさない。花子に寄り添うのは母、知左。花子の「たべものアート」を6年前から毎日写真に撮り始め、その数は2000枚を超えた。そんな母娘の傍らで、定年退職後の父は芝居に三味線にと忙しい。姉の桃子は微妙な距離を保ちながらそんな3人を見守っている。時には花子に手を焼きつつも、日々くり返される今村家の日常。その中で、花子はひとり毎日変わることなく「たべものアート」を作り続ける。一人のアーティスト今村花子と家族が緩やかにつながって暮らす姿が、ときにユーモアをにじませながら淡々と描かれる。

●15:15~15:45 アフタートーク

「アールブリュットの源流を探る」

株式会社シグロ

社会福祉法人ほっと未来SOUZOU舎

代表取締役社長 山上徹二郎氏



理事長 下里 晴朗



©2001シグロ/Palabra



UDキャストによる耳の聞こえない・づらい方のための「日本語字幕」、目の見えない・見えづらい方のための「音声ガイド」を提供しています。

UDキャストダウンロードはこちらから



日本語字幕



音声ガイド

「バリアフリー字幕」や「音声ガイド」と聞くと特別なものに聞こえるかもしれませんが「言語のひとつ」のようなものであると考えてもらえば良いかと思います。今回の上映を通じて文化芸術に触れながら、みんなで楽しむためには何が必要かなと考える時間にしませんか。手話通訳あります。